

しまだ 議会だより

No.

47

11月
定例会

2015

平成27年2月13日発行

市民の命と財産は我々が守る!

予算1億円の追加などを可決!

市民からの請願・陳情は不採択に

平成26年度第4回定例会が、11月25日から12月18日までの24日間の会期で開催されました。

平成26年度 補正予算など審議

平成26年度一般会計では、突然の衆議院解散による総選挙に要する経費、人事院勧告による職員等の給与改正に係る経費など、1億30万円を増額しようとする3件の補正予算、ならびに国民健康保険事

業などの特別会計、病院事業会計の補正予算議案10件を審議しました。

そのほか、島田市・金谷町新市建設計画の変更などの一般議案7件、島田市霊きゅう自動車条例を廃止する条例など条例案11件、請願1件の計32件の議案について審議しました。



島田市議会11月定例会

一般質問に 14人が登壇

12月3、4日の2日間に一般質問が行われ、それぞれ7人ずつ計14人の議員が質問しました。(7〜13ページに掲載)

議案質疑に 7人が登壇

12月8日の午前中、7人の議員が8議案について質問しました。その一部の内容を報告します。

特定不妊治療費の助成助成を受け、出産した方は何%?

答 平成25年度の申請者は89人、そのうち31人の方が妊娠しました。母子手帳を交付した方は34・8%となる。



**川根地区霊きゅう自動車
の廃止理由は?**

答 車両は購入から21年、経年劣化と思われる故障がたびたび起こっている。今後、車庫から片道約20キロメートルの斎場に向かう途中での故障により、大きな事故につながる危険があるため。

今後は島田・金谷地区と同じように、民間業者の霊きゅう自動車を利用してもらうことになる。

あらたに設ける「こども未来部」を子どもに関する事務に特化した理由は?

答 こども・子育て支援新制度への移行など、対応しなければならぬ事務が増大した。

少子化問題への対応については、人口減少や女性の社会進出といった課題と密接に関係しており、今後の社会のあり方に大きな影響を与える重要事項であると認識している。

平成26年
11月定例会
の概要

平成26年度一般会計補正

常任委員会で 請願・陳情を審査

「集团的自衛権行使容認の閣議決定に抗議するとともに関連法整備への慎重な対応を求める意見書」の請願と、「牛尾山掘削工事の変更を国交省に求める要請を市議会が行うこと」の陳情が提出されました。

請願は、12月9日の総務消防常任委員会で審査された結果、採択すべきでないものと決しました。(6ページに掲載)



保存の陳情が出された「牛尾山」遺跡のジオラマ
(島田工業高校建築科作成)

議会最終日

陳情は、12月9日の厚生教育常任委員会で審査された結果委員の賛否が同数となったため、委員長権限で不採択となりました。(5ページに掲載)

12月18日の最終日には、3常任委員会に付託された議案の審査内容が報告されました。採決の結果、請願議案1件が不採択となりましたが、それ以外の議案30件は全員賛成で、1件が賛成多数で可決されました。

意見書2件を採択しました

地方議会は、その自治体の公益に関することについて、国会または関係行政機関に意見書を提出することができます。

11月定例会では、次の2件の意見書の提出について可決し、国会および関係行政機関に送付しました。

- 「農業委員会等に関する改革」に係る意見書
- 規制改革会議による「農業改革」に慎重な対応を求める意見書

※提出した意見書の全文は、市議会のホームページまたは市役所（本庁及び各支所）の情報公開コーナーでご覧ください。

川根温泉の湯 運搬中止の波紋

経済建設常任委員会

本会議より付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

☆H26一般会計 補正予算

○債務負担行為による

コミュニティバス

運行管理委託等

問 コミュニティバス路線は、当初は平成27年4月から新しいシステムで運行予定であった。遅れた理由は何か。

答 地域への説明や地域の意見・要望等をまとめる時間が必要だったこと、およびバス運行への国・県の赤字補填に関する補助制度の解釈の違い等を確認する中で、相当な時間を要した。そのため、平成28年4月へ変更した。

○農地台帳システム等

改修費

改修費の内容は何か。

か。

答 平成26年4月の農地法改正に伴い、農地台帳整備が法的に義務付けられた。現在各市町村が使用している既存台帳システムの内容を統一し、誰もが閲覧可能とするためにシステムを改修するものである。

○権利関係

調整調停事件

田代の郷温泉「伊太和里の湯」では、露天風呂に川根温泉の源泉を搬入し、二つの温泉を楽しめるようにしていた。しかし、川根温泉の湯には塩分が多く、機械設備に故障等が生じたため、川根温泉源泉の搬入を中止した。結果、搬入運搬委託

会社との契約解除のための和解金400万円を支払う必要が生じ、議案として提出された。

問 伊太和里の湯の修繕の状況は。

答 平成22年9月に第1回目の修繕を行い、平成24年3月にポンプの交換、その後24年11月、25年3月と25年7月にポンプの漏水修繕、26年7月にろ過ポンプの交換を行った。

問 伊太和里の湯の源泉が足りないため、川根温泉の湯を運んできたが、今後の湯量は大丈夫か。

答 川根温泉の運搬を取りやめ、露天風呂を水道水を使ったナンバ

ブル浴槽に改修して運営する。湯量に問題はない。

問 今回400万円での和解とのことだが、双方の間で金額の隔たりがあった。その経過は。

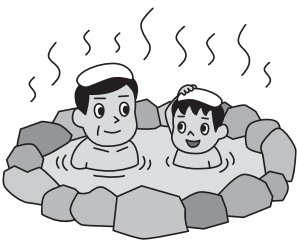
答 当初の要求額は700万円以上で、市の提示額が200万円であった。3回の調停で、和解金400万円の内諾の運びとなった。

問 当初の和解金額が非常に乖離している原因は。契約時に問題が無かったか。

答 契約の解除等については明記されていたが、補償金については明記されていなかった。今回のことを教訓に、今後市として契約書の様式自体を研究したいと考えている。



田代の郷温泉 伊太和里の湯



所管事務調査

日程10月8日・9日

本市の緊急課題である最終処分場を研究するため、南九州市の指宿広域管理型最終処分場と熊本市扇田環境センターを視察した。中でも指宿広域管理型最終処分場は、処分場所を屋根で覆うクローズド型であり、悪臭の拡散を防止するクリーンな処分場であった。しかし建設に至る経緯は困難を極め、計画から数年の年月が掛かったとの説明に、本市の最終処分場建設計画立案に向け、環境整備と共に時期的決断も避けては通れない課題と認識した。



屋根で覆われた最終処分場（南九州市）



指定管理になるこども館

こども館の管理・運営を直営から指定管理へ 厚生教育常任委員会

本会議より付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。また、陳情は不採択と決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

☆H26一般会計 補正予算

○債務負担行為による
教員用教科書等購入等
問 児童・生徒の教科

書は無償だが、教員用の教科書の財源はどこか。
答 指導用教科書は市の単独予算である。体育館の天井落下

防止工事は、全て完了しているのか。

答 現予算分は終了している。残っている小中学校は、27年度中に行う予定である。

☆H26国民健康保険 事業会計補正 予算

問 還付加算金の再計算は、何年遡ったのか。また、再発防止はどうか。
答 5年間である。関係法令等の確認マニュアル等を作成し、適正な事務処理に努める。



☆市民病院の設置 等に関する条例

問 産科の医師数と分娩の数は。

答 常勤医師1人と数人の非常勤医師で対応している。分娩数は25年度で141人である。

問 医師の確保はどうしているか。

答 関係大学へ市長や管理者が訪問したり、医師個人の伝などを探したり、努力している。

☆島田市こども館 指定管理者の指 定

問 地域で子供を育てるといふ面や地元の経済を考えれば、市外業者でよいのか。

答 採点基準と児童の安全を重視し決定した。地域の連携と雇用は指定事業者もやっていく。

☆陳情審査

牛尾実験所跡遺跡を守る会から「牛尾実験所跡遺跡保存のため牛尾山掘削工事の変更を国交省に求める要請を市議会が行うこと」に関する陳情が提出され、現地調査後審査を行った。

陳情者と当局の説明を踏まえた後、平和を訴える戦争遺跡として残し、工事の進め方の再検討の陳情を提案する賛成委員と、地域安全のために60年続けてきた改修を継続し、遺跡はジオラマ等の記録保存を、とする反対委員が同数となった。委員長の判断として、湯川秀樹博士など著名な学者による実験地として価値は認めるが、安全確保を優先し、記録資料として公開した後に保存が妥当と反対を表明。陳情は不採択と決定した。

所管事務調査

日程10月15日・16日

1. 佐賀県佐賀市立
小中一貫校北山校

小中9年間を「4・3・2制」の一貫教育とし、児童生徒の生活習慣改善、論理的思考を高める教育を実践。学力向上・不登校対策など成果を上げている。

2. 長崎みなと メディカル センター市民病院

病床数513床・用地費26億7千万円・病院建設費119億7000万円・医療機器36億1000万円である。建設における課題や経緯、事業費の縮減に向けた取り組みの調査を行った。



メディカルセンター屋上のヘリポート

2年連続での行政組織再編の意義は？

総務消防常任委員会

本会議より付託された議案の審査を行い、請願を除く10件の議案はすべて可決すべきものと決定しました。また、請願は採択すべきでないものと決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

☆H26一般会計 補正予算

○ふるさと寄附金推進
経費

問 補正額626万1000円の内容と、11月末現在の寄附金納税者の内訳は。

答 7月から10月までの実績をもとに3月まで1300件を見込み、記念品購入の経費と川根温泉ホテルおよび温泉施設の利用料である内訳は市内12件、市外992件である。

☆条例の改正

○島田市行政組織条例及び島田市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

行政組織 再編後の部署 (市長部局)

- 市長戦略部
- 危機管理部
- 地域生活部
- 健康福祉部
- こども未来部
- 産業観光部
- 都市基盤部
- 行政経営部

問 2年連続して組織改正する理由と目的は。

答 平成25年度から残った組織上の課題・問題の解決と、トップマネジメントを支援する機能強化のためである。

○島田市長期継続契約を締結することができ

る契約を定める条例の一部改正する条例

問 条例改正の理由は。

答 年度当初より委託が必要なソフトウェア、事務機などの借入れ・



公共施設マネジメントにおいて跡地利用が検討される
金谷庁舎

保守、庁舎などの施設の管理契約や清掃、電気・機械設備等の保守、任意予防接種事業などを長期継続することに
より、スムーズな業務運営を行うためである。

○島田市・金谷町新市建設計画の変更、島田市・川根町まちづくり計画の変更

☆請願審査

り、制度を有効に活用するためである。

問 金谷庁舎耐震補強事業の削除の理由は。

答 公共施設マネジメントの中で総合的に判断していくこと、最上位計画である総合計画後期基本計画との整合を図ったことである。

○請願に反対

●堅持されてきた平和憲法の基本的解釈は変わらず、国民を守る意識は継続されている。

●最低限の国民の生命を守る法整備は必要である。

○請願に賛成

●閣議決定が憲法の平和主義を変えらるることにつながってしまう。

所管事務調査

日程10月30日・31日

群馬県前橋市では、今後島田市で取り組んでいく「公共施設等総合管理計画（行動計画）」の先進事例として、公共施設マネジメントの作成概要と、市有資産活用基本方針などのファシリテイマジメントを調査しました。

栃木県栃木市においては、すでに制定されている自治基本条例の制定経緯および制定過程における市民会議の構成、市議会の役割などについて調査しました。



栃木市議会訪問調査

市長に質問するためには、議員は予め質問の要旨を届け出る必要があります。また、個人質問の制限時間は5分です。その時間内に「一問一答方式」で質問をすることが出来ます。

島田市議会では、執行機関（市長や行政委員会）に、施策の執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係る事項など、市政全般のことについて質問を求め、所信を質すことを目的に「一般質問」を実施しています。

市長に質す！

11月定例会

一般質問



質問に答える
染谷絹代 市長

（（ 一般質問をインターネットでも見ませんか？ ））

①島田市ホームページのトップページの右側にあるバナーをクリック！



②スマートフォンとタブレットではQRコードで「ピッ！」



③URLは
<http://www.shimada-city.stream.jfit.co.jp/> です。

④検索エンジンに「島田市議会 映像」と入力し、検索することも出来ます。



映像配信をご覧になるためには、次のプログラムが必要です。

①OS別では…

Microsoft Windows→Media Player

Mac OS→Windows Media Components for quick Time

②Internet Explorer以外のブラウザ（Firefox、Chrome）では…プラグインを要求するメッセージが出た場合は、適切なプラグインをインストールしてください。（詳細は、ブラウザのサポートサイトを参照してください。）

問 県知事が学力テスト（調査）の市町ごとの平均点を、教育委員会の同意を得ずに公表した。学力テストが競争化し、子どもと教師に過度な負担を与えている。学力テストへの参加を見直すべきだ。

答 調査の目的は、競争をあることではなく、学力や学習状況を把握・分析し、授業改善を図ることにある。本調査を活用していく。

子どもたちに行き届いた教育を！

桜井洋子 議員



問 全国的に増加傾向にある不登校・いじめについて、市の対策は。

答 不登校児童・生徒について、教育センターでの指導や関係機関を含めたケース会議を実施し、減少する傾向が出ている。いじめについては、未然防止・早期発見に力を入れ、深刻ないじめに発展する前に対応している。

問 児童・生徒が抱える問題に働き掛ける、福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを増員すべきだ。

答 資格を持っている方の確保が大変難しい状況だ。

問 リニア工事による流量減少はダメ！

答 JR東海は、大井川の流量減少予測に関して、流域住民に十分な説明も流量を維持する工法の提示もない。今後も関係市町と連携し、説明責任を果たすよう要請していく。

問 JR東海には、関係自治体や地元住民が納得する十分な説明を求める。市の対応は。

島田市の教育
「平成26年度全国学力・学習状況調査」からみる島田市の子ども

1 調査の概要

- 目的：児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、授業改善を図る。
- 実施の経緯：子どもへの教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 実施日：平成26年4月22日（火）
- 実施対象：島田市内全ての小学校6年生と中学校3年生
- 調査内容：教科調査（国語、算数、数学）、教科調査（国語、算数、数学）、生活習慣や学習環境等に関する質問紙

2 調査結果の概要

(1) 教科に関する調査結果

<調査結果（平均正答率）を学校別（国語）・領域別（算数・数学）にまとめた。>

<平均正答率>

全道間における正答数の割合を算出した値（個人の正答率）を足し合わせ、子どもの人数で割った値

<記号の見方> 全道平均正答率と比べて

- △：+3ポイント以上
- ：+3ポイント未満
- ◇：-3ポイント以上
- ：-3ポイント未満

学校種	教科別	全体	調査結果			
			△	○	◇	●
小学校	A領域	○	○	○	○	○
	B領域	○	○	○	○	○
中学校	A領域	○	○	○	○	○
	B領域	△	○	○	○	○

保護者に配付された島田市の「全国学力調査」の結果



牛尾山掘削・科学的な説明を！

もり しんいち 議員 森 伸一

問 牛尾実験所跡遺跡保存を要望する3163人の署名を提出したとき、「国交省と話し合いを持つ」と述べたが、いつ行うか。

答 11月26日に静岡河川事務所と行った。工事変更の提案についても紹介したが、水害の危険を排除するためには変更は無理。治水工事は最優先、計画どおり進めていただく。

問 島田市文化財保護審議会の対応は。

答 11月19日に開催。若い世代に実験所遺跡の見学をさせてほしい、それ以外の話は出ない。

問 掘削計画の根拠となった百年に一度の大雨で予想される雨量と神座付近の流量は。

答 2日間の平均総雨量が551ミリで毎秒9500立方メートル。

問 平成になってからの最大流量はいくつでいつの大雨か。

答 平成3年9月19日で5367立方メートル。



大井川マラソン折り返し地点から見た牛尾山

問 平成の最大雨量は11年9月3、4日。井川で785ミリ、川根本町で536ミリだが、神座付近の流量と平均総雨量はいくつか。

答 4668立方メートル。平均総雨量は計算していない。

問 以上の結果をみると、掘削に当たって出したシミュレーションに疑問を感じる。この検証、説明が欲しい。

答 県と専門の部署から正確なデータを入手して、明らかにしたい。

老人クラブと高齢者に関わる問題

あおやまさとら 議員 青山真虎



問 老人クラブの消滅が相次いでいる。復活の必要性についてどう。

答 以前117あった老人クラブは、現在66まで減っている。増加施策に取り組む。

問 初老の方、団塊世代の方の今後の理想的な生き方についてどう。

答 老人クラブの活動等に対し、地域に溶け込んだ支援をいただくと本当にありがたい。

問 市民病院への直通バスが地域から発着していないことで、高齢者の乗換え負担がある。伊太や川根の温泉と病院を直接つなぎ、健康長寿と湯治場をPRしては。

答 新規バス路線を考える上で、市民病院と温泉はキーワード。採算の問題はあるが。

問 高齢者を支えていく若者の市外流出が顕著である。若者の価値観に触れる機会を、部長たちは持っているか。

答 是非意見を伺いたい。



戦争体験と同時に語り継ぐべき生き方がそこにある

子どもの負担 とても心配

問 リニア大井川湯水は政治的な話。関係首長と意見を一つにし発信することを要望する。

答 13市町が一つになって行動することを協議し合意したところだ。

市長の選挙公約

問 箱物行政からの脱却、財政健全化、広域医療の公約があったが、新病院は建物から議論しているが。

答 必要な建物は作る。しっかりやっている。

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

問 路上喫煙防止条例とまでは言わないが、イベント時に有効な手立てはないか。

答 今後検討していく。

問 イベント時に子どもが目線に歩きタバコの火があつて怖かったと聞いたが、対策は。

答 イベントでは分煙対策を行っている。

問 受動喫煙の苦情を市では把握しているか。

答 基礎データが無く、把握していない。

吸う人と吸わない人

よこたがわまさと
横田川真人 議員



喫煙者の環境も守らなければいけない

新病院建設基本構想の評価はいかに

問 基本構想の委託費972万円の内訳はあるか。

答 事前審査の段階での内訳はある。市で試算した額より大幅に少額なため、事後の内訳について聞くことは考えていない。

公共施設マネジメント

問 スケジュールは。

答 年内に白書を作り、3月には方針を決める。

今後維持できる公共施設の経費は。

問 今後維持できる公共施設の経費は。

答 実績から見て11億円分。今後10年間で倍の21億円かかるので、半分に縮減が必要。

市民の声をどのように反映するか。

問 市民の声をどのように反映するか。

答 今後研究する。

公共施設の最適な配置とは。

問 公共施設の最適な配置とは。

答 都市部は中山間地に守ってもらっているので、一極集中にならないようにする。

耕作放棄地の解消に向けて、関係者が実態を共有できる方法と対策を伺う。

問 耕作放棄地の解消に向けて、関係者が実態を共有できる方法と対策を伺う。

答 耕作放棄地の状況に応じて一筆ごとを3色(緑、黄、赤)に色分けし、それに応じた対策を進める。

市は「農用地の明確化、都市的土地利用への転換を図る」とするが、今までの違いや具体的な対策を伺う。

問 市は「農用地の明確化、都市的土地利用への転換を図る」とするが、今までの違いや具体的な対策を伺う。

答 総合計画や都市計画上の位置づけを具体

街の再生、土地利用の見直しが必要

のよしはる
佐野義晴 議員



化するため、庁内に横断的なプロジェクトチームを組織する。

国の補助を受けた受益地内の農家が、非耕作地でも賦課金を払うとか、自分の土地でも自由にならない等の悩みを持つと聞くと、緩和対策はとれないか。

問 国の補助を受けた受益地内の農家が、非耕作地でも賦課金を払うとか、自分の土地でも自由にならない等の悩みを持つと聞くと、緩和対策はとれないか。

答 事業内容に応じて6次産業化や法人化の支援、応援をする。

従来どおりの地籍調査(境界確認)では、終わるのに100年以上かかるのと聞く。促進を図る対策を伺う。

問 従来どおりの地籍調査(境界確認)では、終わるのに100年以上かかるのと聞く。促進を図る対策を伺う。

国の補助金制度等を導入し促進を図る。

答 国の補助金制度等を導入し促進を図る。

都市計画の決定の手續き

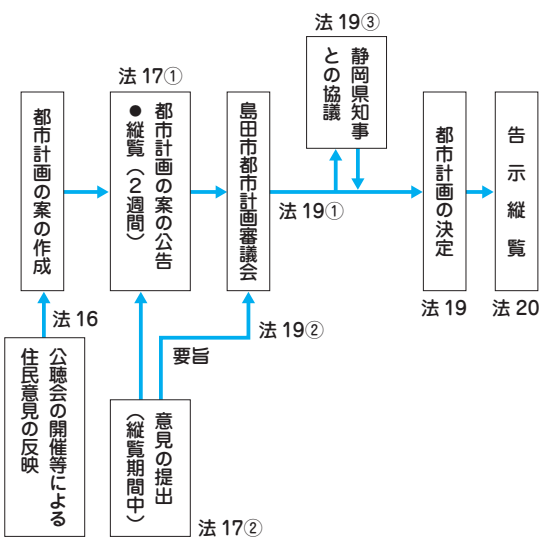
問 定住者の増加を図るため、都市計画区域及び用途地域の見直しはできないか。

答 条件が整った所から変更の手續きを行う。

土地の付加価値を高めるため、居住地域内の建ぺい率や容積率の見直しはできないか。

問 土地の付加価値を高めるため、居住地域内の建ぺい率や容積率の見直しはできないか。

答 土地の基盤整備が必要となり、住民に理解を得ながら事業を進める。



都市計画の決定手續き

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。



藤本善男 議員

市役所建設方針決定は年度末までに

問 市役所の耐震性などの状況は。

答 平成14年度に耐震補強を実施し、倒壊の危険はないが、ある程度の影響を受けることが想定される。

問 新庁舎の建設場所、規模、時期の具体案は。

答 場所、規模の具体案は無いが、平成32年の合併特例債の活用期限を目安としている。

問 市役所建設は通常10年かかると聞く。合併特例債活用なら、早

急な検討が必要では。

答 合併特例債を活用した建設の可能性について、年度内には結論を出したい。

問 これまでの合併特例債の起債額と起債限度額はいくらか。

答 起債総額は73億4290万円、起債限度額は196億2810万円である。

問 金谷庁舎にある教育委員会の機能は、どのように考えているか。

答 支所機能をどうするかという問題があるが、3月を目前に予算

問 市の再生可能エネルギー導入促進策は。

答 住宅用太陽光発電システムへの補助などである。

問 再生可能エネルギーの固定価格買取制度見直しによる、市の施策への影響は。

答 市の方針に影響はないと考えている。



早急な建設方針決定が必要な市役所本庁舎

的な厳しさを示した上で、市民に理解をしていただき調整をしたい。

再生可能エネルギーへの対応は？

茶農業施策の充実を



仲田裕子 議員

問 事業仕分けされた「がんばる認定農業者支援事業」の分析は。

答 委員より事業拡大の意見が出された。今後、事業期間の延長や予算の増額を検討する。

問 JAよりお茶の入れ方等の提案があったと聞くが、詳細を伺う。

答 中3・小6を対象にお茶の入れ方教室を開催し、卒業記念として急須をプレゼントするもので、希望校において、申し出を受ける。

問 お茶のアンテナショップの件を伺う。

答 横浜市のアピタ長津田を検討している。

問 新聞に、知事が「お茶の郷は県に移管し、一流デザイナーによりリニューアルする」とあったが、市の考えは。

答 今後、県から、正式な依頼があつてから検討し協力する。

問 駿遠学園関連施設「ひだまり」の現状と今後の方針を伺う。

答 今後、グループホームの設置が可能になった場合、関係機関には平等に募集を募ると解釈して良いのか伺う。



駿遠学園共同生活援助事業所「ひだまり」

問 今後、グループホームの設置が可能になった場合、関係機関には平等に募集を募ると解釈して良いのか伺う。

答 そのとおりである。

問 平成29年度以降の方針について、駿遠学園の構成市町で方向性の検討を行った。藤枝市・焼津市は平成29年度以降の利用意向が無く、他の2市2町からはグループホームの必要性が多く出された。施設の利用方針の協議を継続して行うことを確認した。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

問 地域産業の振興を考えると、今までの施策実施の結果、定量的成果（税収増）を評価しなくてはならないと思うがどうか。

答 定量的評価はしていない。

問 市では、施策を作る知識やアイデアを学ぶ研修会等に参加していないのか。

答 積極的に参加している。



アンテナを張り 地域資源を生かせ

やまもと たかお
山本孝夫 議員



茶油の活用を提唱する北川明氏

問 そのレポートは提出するのか。

答 特にしていない。

問 産業のアイデアを感ずるアンテナを張ってキャッチし、これを施策に生かす必要がある。例えば、市内に茶の実の油を活用しようというアイデアがあるがどうか。

答 調査し前向きに考えたい。研究を農林課に指示している。

問 また、例として川根温泉で見る星空はすばらしい。観光の新たな資源にならないか。

答 星空を見られる工夫もしている。

問 住民も職員も議員もアンテナを張って情報収集し、これを施策に生かすことが大切だ。今度再編される市長戦略部では、研究グループを作って進める計画はあるのか。

答 庁内でシティープロモーションに関するチームを立ち上げた。地域資源の勉強と洗い出しをしている。この流れを、市長戦略部の中に位置づけることを考えている。

蓬萊橋は、河川法の制約から物販ができず、経済効果へ繋げるのは難しい観光資源である。

問 来訪者のためのおもてなし施設の整備は、もてなし小屋は水防倉庫兼監視所の占用許可所。来年3月31日までに切れるのでその際に検討。

問 島田市花の会が管理している蓬萊橋下の花壇にある、地域ゆかりの伊佐新次郎の桃の木や寒咲きアヤマの苗を販売してはどうか。

もったいない！ 蓬萊橋の資源活用を

むらた ちづこ
村田千鶴子 議員



蓬萊橋は富士山ビューポイント

答 販売場所は検討が必要だが、非常におもしろい提案なので、研究してみたい。

問 蓬萊橋への関心度アップとして、雑草で生えているアカザの茎を利用して長生きの杖（世界一長い木）を商品化してはどうか。

答 物販問題や作る人などが検討課題である。

市民会館休館後の検討方針に迫る

市民会館を撤去する場合は、「公共施設白書で会館利用やコスト状況

が明らかになり次第検討のことである。

問 おおるりも築30年が経過し、いつまでも市民会館の補完はできない。旧島田市内に文化・芸術活動の場がなくなってしまうかもしれない中で、有利な起債や補助金制度があれば再建する方針なのか。

答 市全体で公共施設のあり方は、広域で物を使う・複合施設として使う・家賃を払ってでも施設を持たない、という考え方で判断する。



すぎのなおき 杉野直樹 議員

どうする！ 最終処分場！

問 新処分場の候補地選定期間はいつか。

答 平成27年度から28年度にかけて選定する。

問 用地は借地と購入どちらが望ましいか。

答 購入が望ましい。

問 どのような場所が最終処分場として適していると考ええるか。

答 交通事情・計画面積を確保できること、処分場の高低差の状況など、総合的に判断する。また、災害瓦れき等の処理を視野に入れ



現最終処分場の状況

問 どれぐらいの規模で、何年先まで使用可能な処分場が必要か。

答 最低でも15年使用したい。規模は6万立方メートルである。

問 市で処分場を保有するのと民間へ処理をお願いするのでは、どちらが安いのか。

答 市で建設する場合12億円から48億円、外部に15年委託した場合18億円から36億円である。

問 現最終処分場の問題が解決できなければ新処分場建設について市民の納得が得られないと考える。その場合は着手すべきではないと考えるが、どうか。

答 現処分場の問題が解決され市民の皆さんの問題への理解が深まった後で、新処分場の問題に着手すべきと考える。今後、現処分場の関係者へ適切な対応をしながら、将来的な処理灰の処理方法や新処分場候補地選定を並行して進めていく。



いと たかし 伊藤 孝 議員

避難所にテレビを

問 災害時は特に、正確な情報を得て避難者に伝えることが、非常に大切である。そのために避難所にテレビを配置すべきではないか。

答 来年度以降、全ての避難所を対象として限られた予算の中でテレビの視聴ができるようにしていきたいと考えている。

市道等の不具合 通報手段の改善を

問 スマートフォンのアプリを利用して、簡単に市道等の不具合を役所に連絡できるシステムを導入すべきではないか。

答 アプリを利用して、市民から情報提供していただくシステムに、各市が取り組んでいることは承知している。今後、調査・研究していきたい。

問 Eメールを使っての情報提供なら、今すぐにもできるがどうか。Eメールに不具合箇所などの写真を添付し、島田市にEメールを送る、そういったことから始めてはどうか。

答 これまでの電話に加え、Eメールによる情報提供をしていただけるように追加する。広報しまだ等に情報提供用の明確なEメールアドレスを記入して呼びかけていきたい。



テレビと簡易アンテナ

問 コミュニティバスの見直し運行はいつからか。

答 28年4月からの運行を予定している。

問 見直しの目的は。

答 限られた予算では高齢化に対応できない。効率的運営を目指す。

問 事業費の市負担分1億5000万円の8割は、国から交付税算定される。事業費縮減が目的なのか。

答 上限を1億5000万円として目安にしたい。

コミュニティバスは市民の足

八木伸雄 議員



運行が見直されるコミュニティバス

問 交通の手段がない方が18%いるが配慮はわり検討する。

答 高齢者の代表も加わり検討する。

何故変わった

新病院基本計画策定業者

問 基本計画策定業者が、基本構想策定業者と変わったのは何故か。

答 選定委員会が公正に判断した結果だ。

問 今度の業者は基本構想の段階でも具体的な提案をしており、事業費縮減にも前向きだった。構想段階から

選定すべきだったのでは。

答 基本構想策定時業者選定は厳正だった。

問 今度の業者は、まちなか建設の提案もあった。建設場所・病床数も変わるのか。

答 基本計画は、構想を踏襲していく。

問 私たち会派や委員会で見察した病院の事業費は、1床あたりの単価が構想で示された額より安価だ。事業費250億円は高すぎるのではないか。

答 構想で示した額はあくまで上限だ。

意義ある事業仕分けは出来たか？

清水唯史 議員



問 事業仕分けを実施した目的は。

答 ①市の事業の実効性や実施のあり方を第三者の視点で検証し、行政運営の健全化を図る。②市民の関心や理解を深める。③職員の説明能力の養成。

問 開催方法の検討をどのようにしたか。

答 三島市による開催指導と、他市の先進事例を収集した。

問 総合計画後期基本計画の一部から事業を

選考したが、弊害はないか。

答 3年間で全てを実施する予定だったが、対象部課に負担になる状況が発生した。来年度以降は改善したい。

問 仕分けの対象となった実施団体の詳細などの質問となり、担当課に混乱が無かったか。

答 仕分け委員が熱心な検討をしたために、苦慮した点もあった。

問 事業シート内容、および付属資料の内容不足があった、との意見は。

答 実施時期、対象事業の選考方法、傍聴人の増加方法など検討していく。

問 来年度以降の改善点は。

答 責任の重さなどで応募者が少ないことが予想される。

問 仕分け委員以外に、一般の市民判用人を加えてはいいか。

答 委員、傍聴者、インターネット視聴者が事業を理解できるよう資料の作成を検討する。

問 見をどう改善するか。

答 委員、傍聴者、インターネット視聴者が事業を理解できるよう資料の作成を検討する。



事業仕分けの様子



おおいし せつ お 大石節雄 議員

人口減少対策プロジェクトチームを

問 人口が流出する要因は、何であるか。

答 東京一極集中が主な要因である。また、静岡市、藤枝市への人口流出傾向があり、大学や勤務先近郊への移住志向が原因である。

問 定住者が増えない要因は何であるか。

答 少子化と進学や就職による大都市への人口流出が、流入を上回っていることである。
問 人口減少による市民への影響は、何と考

えるか。

答 税収の減少による行政サービスの低下が懸念される。さらに、コミュニティの維持が困難になる。特に中山間地域の農地・山林の荒廃が懸念される。

問 人口減少対策として、具体的に挙げられる事業は何か。

答 企業誘致、婚活支援、子育てコンシェルジュの設置、子育て世代型住宅の建設、特定不妊治療費助成などを行っている。

問 人口減少問題対策会議など、市全体で取り組む考えはあるか。

答 人口減少に対応する、人口ビジョン及び総合戦略を来年度に策定する予定である。

問 市役所内に、プロジェクトチームの設置が必要ではないか。

答 プロジェクトチームの必要性を検討する。

問 目標値を設定する考えはあるか。

答 目標を設定できるか不明だが、着実に取り組む必要性はある。



子ども達に豊かな社会を

ガツ討論

賛成 ↑ ↓ 反対

結果は採決結果一覧のとおり

11月定例会の最終日には、議案2件に対し、4人の議員が討論を行いました。討論とは、議案等に対して採決の前に、賛成または反対の意見を述べることを行います。

議案第91号

〔島田市子ども館〕

反対 200万円の歳出軽減を優先した結果、島田の子どもを育てる施設を、市外のビル管理業者に任せることに反対する。こどもとの距離、気持ちの入り方に差が出る。また、管理者候補に地元NPOもあつた。しかし、選定の採点に地域性を問う項目が無く、それが決定打となって地元NPOが選ばれなかった。市が、市民との協働を重視するのであれば、改善すべきだ。

賛成 当該会社は、安全な施設運営と、こども館で実施してきた各種行事や、母親クラブ等の地域関係機関と連携した活動室事業を踏襲し、児童の健全育成や地域の子育て支援推進のため、市内団体等との協働による様々な企画を計画している。こども館の設置目的に充分適合する管理運営を行うことも期待され、賛成する。

請願第1号〔集団的自衛権行使に対して〕

賛成 集団的自衛権の行使は、日本が武力攻撃

を受けていなくても、他国の戦争に参加し、若者が戦場で血を流すことになる。憲法9条の下で、これまで享受してきた平和の在り方が根本的に揺らぐことになり重大だ。閣議決定での容認は、時の政権が勝手に解釈改憲を行うことであり、憲法の立憲主義に違反する。よって請願に賛成する。

反対 国際情勢は大きく変わり、今までの憲法解釈では、国民の命と平和を守れなくなる。集団的自衛権の行使は直ちに実施されるものではなく、他国と協調し国の安全と平和を守るためであり、今後、国会で様々な法案が審議され、世論を反映した慎重な対応が取られるものと考えられる。今回の主旨の意見書の提出は必要ないと考え反対する。

採決結果一覧 (賛成・反対が分かれた議案を掲載)

○=賛成 ×=反対		【議案第91号】 指定管理者の指定について	
◎会派名 無会派 =会派に属さない議員		【請願第1号】 集団的自衛権行使容認に対する意見書の提出を求める請願について	
氏名	会派名	指定管理者の指定について	集団的自衛権行使容認に対する意見書の提出を求める請願について
紅林 貢	きょうとう島田	○	×
伊藤 孝	きょうとう島田	○	×
山本 孝夫	きょうとう島田	○	×
福田 正男	きょうとう島田	○	×
村田千鶴子	魁しまだ	○	×
曾根 嘉明	魁しまだ	○	×
平松 吉祝	魁しまだ	○	×
大石 節雄	清流会	○	×
仲田 裕子	清流会	○	×
富澤 保宏	清流会	○	×
藤本 善男	創造島田	○	×
清水 唯史	創造島田	○	○
八木 伸雄	創造島田	○	○
杉野 直樹	リベラル島田	○	×
横田川真人	リベラル島田	○	×
青山 真虎	無会派	×	○
桜井 洋子	無会派	○	○
佐野 義晴	無会派	○	×

※議長（河原崎聖）は、採決には加わりません。（並び順は会派ごとの議席順）
（欠席：森伸一議員）

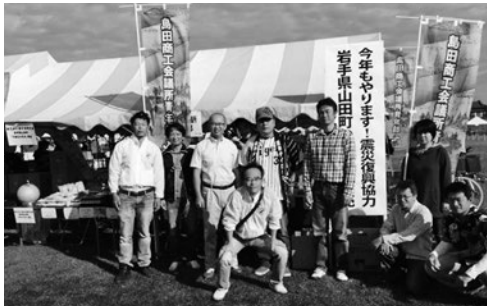
3つの団体の皆様、議会報告会へようこそ！

平成26年度第2回議会報告会では、各地区の報告会と、島田市で活動されている団体との意見交換の報告会を実施しました。今回行った3団体との主な意見交換内容を、それぞれ紹介します。

島田商工会議所青年部（11月20日・出席者18人）

組織紹介

- 地域商工業の総合的な改善発展と社会福祉の増進を図る経済団体である商工会議所の青年組織。



岩手県山田町での交流会にて

質疑

- 市の花・木・鳥制定事業の経過について
- ばらの丘公園もリニューアルしたらどうか。
- ばらサミットの予算内容について。

要望

- 中小企業や商店街の活性化に対する支援を。
- 介護保険に対する制度はあるが、地域社協ではない形でのボランティア活動で、お金を使わず市民がサポートする制度ができないか。

島田地区更生保護女性会（11月20日・出席者28人）

組織紹介

- 女性としての立場から、地域の犯罪予防活動や子育て支援活動などを行うボランティア団体。



初倉小児童の安全を祈って、しじみの貝殻を布で包んで作った「愛の鈴」を贈呈

質疑

- 未婚の男女が多いが、結婚に持っていく手助けを市議員もしてほしい。
- 茶業が衰退したいへん、議会としての取り組みはないか。
- 川根地区に放課後学童保育がないのはどうしてか。

要望

- 女性議会や百人会議の名前を聞くが、何をやっているか情報不足。知りたい。
- 更正保護女性会でも子育て支援をしているが、場所を捜すのがたいへん。なんとかならないか。
- 島田の宣伝・広報の仕方がいまいち。上手にアピールしてほしい。

川根町青年団（11月20日・出席者22人）

組織紹介

- 地域の20～30代の団体。川根町青年団は、地域を盛り上げるべく様々なイベントを行っている。



川根町青年団が主催する駅伝大会

要望

- 人口の流入よりも流出の方が多いのが困る。
- 川根地区に福祉施設を作って、雇用を生み出してほしい。
- 川根に住みたいと思っても、住むための場所がない。
- 防災対策・災害時の迅速な対応が求められる。
- 観光地化を推進してほしい。

3団体共通して、市民会館や病院といった公共施設の質問をいただきました。
ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

季節(春)の写真募集のお知らせ

「議会だより」裏表紙にみなさんの撮った自慢の写真を載せてみませんか？

●写真テーマ 『春』

●応募条件

- ご自身で撮影したもので他のコンテスト等に応募していないもの。
- 応募作品に著作物や肖像などが含まれる場合は、事前に承諾を得てください。
- お一人につき3点までとします。
- JPEG 2.0MBまで（Eメール応募の場合）。郵送の場合は、現像した写真（サービス判）。
- 送っていただいた写真の権利は島田市議会に帰属します。

●応募方法

- タイトルを付けて、Eメールで、または現像した写真を直接郵送ください。
あて先は左記のとおりです。
- 締め切り 4月10日（金）当日消印有効



平成27年2月定例会の日程

平成27年第1回（2月）市議会定例会の日程は次のとおりです。本会議、常任委員会の傍聴にお越しく下さい。いずれも午前9時30分開会予定です。

2月18日（水）本会議（議案上程と質疑：補正予算分）	3月11日（水）本会議（議案質疑）
2月19日（木）常任委員会	3月12日（木）常任委員会
2月26日（木）本会議（議案上程：当初予算分）	3月13日（金）常任委員会（予備日）
3月6日（金）本会議（一般質問：代表）	3月24日（火）議会運営委員会
3月9日（月）本会議（一般質問：個人）	3月25日（水）本会議（最終日）
3月10日（火）本会議（一般質問：個人）	

※この予定は変更されることがあります。

編集後記

去る11月、「議会だより」編集の先遣地視察に行ってきました。

東京都あきる野市の議会「たより」『ギカイの時間』は、市民・団体との懇談を特集、表紙にも参加者の写真を掲載し、読者を引きつけています。定例会の審議内容もコンパクトで、読み手が見やすく掲載されています。

宇都宮市の議会だより『あなたと市議会』は、一般質問を「一議員一題」に絞って掲載し、当局の答弁を引き出す工夫がされています。視察研修での学びを生かしていくよう頑張ります。



宇都宮市議会議場にて

議会だより編集に関する特別委員会

委員長	桜井洋子
副委員長	横田真樹
委員	伊藤直樹
委員	山本孝一
委員	森伸一